

平成27年洞爺湖町教育委員会第3回定例会会議録

日	時	平成27年7月27日（月） 13:30より
場	所	役場第1委員会室
出席委員		委員 岩原義美 委員 吉田 聡 委員 来栖由喜 教育長 綱嶋 勉
欠席委員		委員 増山和世
説明員		管理課長 天野英樹 社会教育課長 永井宗雄 社会教育課主幹 角田隆志
会議録調整者		管理課主幹 佐藤 融
傍聴者		無し
日程第1 【開会宣言】		岩原委員 開会を宣言する。（13:30）
日程第2 【前回会議録の承認】		岩原委員 各教育委員の署名により、承認を確認。
日程第3 【教育長諸般の報告】		綱嶋教育長 5/20 社会教育委員会議（役場） 5/21 ウイメンズネットワーク洞爺湖定期総会（文化交流会館） 5/23 虻田中体育祭（虻中グラウンド） 5/25 胆振管内コンプライアンス確立会議等 （むろらん広域センタービル） 胆振管内教育委員会連絡協議会総会（同上） 5/27 Jアラート緊急地震速報による防災訓練（庁舎） 定例教頭会（役場） 5/30 洞爺中運動会（洞中グラウンド） 6/ 2 虻田郷土資料館リニューアルオープン（郷土資料館） 6/ 4 町少年の主張大会（虻田ふれ合いセンター）

- 6 / 5 町文化振興基金運営委員会（役場）
町スポーツ振興基金運営委員会（役場）
- 6 / 6 洞爺湖温泉小・桜ヶ丘保育所運動会（温小グランド）
- 6 / 9 定例校長会（役場）
- 6 / 16～6 / 18 洞爺湖町議会平成27年6月会議（議場）
- 6 / 16 町学校保健会議（さわやか）
- 6 / 19 町体育協会総会（虻田ふれ合いセンター）
- 6 / 20 虻田小運動会（虻小グランド）
とうや小・洞爺保育所運動会（とうや小グランド）
- 6 / 23 入江・高砂貝塚保存整備委員会（防災研修ホール）
定例教頭会（役場）
- 6 / 24 洞高カフェ（とうや水の駅）
- 6 / 25 町文化団体連絡協議会総会（文化交流会館）
- 6 / 28 洞爺産業まつり
- 7 / 2 虻田給食センター運営委員会（役場）
- 7 / 5 入江及び大磯馬頭観世音碑供養祭、
虻田馬頭観世音碑保存協賛会総会（大磯、入江観音堂）
- 7 / 6 定例校長会（役場）
- 7 / 7 縄文のまち連絡会総会（恵庭市民会館）
- 7 / 9 北海道市町村教育委員研修会（札幌市教育文化会館）
- 7 / 10 洞爺湖町議会平成27年7月会議（議場）
洞爺給食センター運営委員会（いきがい交流センター）
- 7 / 20 とうや湖縄文まつり（入江貝塚公園）
- 7 / 21 定例教頭会（役場）
姉妹都市箱根町への親善訪問使節団結団式（防災研修ホール）
- 7 / 24 フレンドリーツアー三豊市小学生歓迎式（役場）
- 7 / 25 聖徳太子祭典（とうや水の駅）
洞爺高等学校祭
- 7 / 27 教育委員会第3回定例会（委員会室）
総合教育会議（委員会室）

岩原委員長

ただいまの報告がありました、何かご質問ございませんか。

7月6日の定例校長会で夏休みの過ごし方の注意等をされたということですが、校外での児童生徒の不祥事というか、そういった問題行動というのは、何か報告は今の所あるのでしょうか。

天野課長

ございません。

岩原委員長

それでは日程第3の教育長諸般の報告を終わらせていただきます。

日 程 第 4 【 報 告 事 項 】 ・ 報告第10号	岩原委員長 日程第4報告事項。報告第10号管理課所管の各種事務事業の取組状況についてよろしくお願いします。 天野課長 それでは3ページでございます。報告第10号管理課所管の各種事務事業の取組状況についてでございます。管理課所管の各種事務事業の取組状況について、次のとおり報告をさせていただきます。 姉妹都市との中学生交流日程についてということで、4ページ、5ページに第47回目となります平成27年度の中学生姉妹都市箱根町の親善訪問使節団の日程ということで載せているところでございます。まず訪問につきましては、あす28日から30日までの2泊3日。総勢8名で中学生6名、引率の団長につきましては、洞爺中学校の内山教頭先生、委員会から佐藤主幹が引率ということで、計8名で明日から行ってまいります。それから5ページになりますが、箱根町からの受入でございます。こちらにつきましては、今年49回目となります。8月4日火曜日から8月6日までという日程になっているところでございます。8月4日火曜日の13時に役場に到着しますので、その後の歓迎式に委員長におかれましては出席をお願いしたいと思います。また、他の委員におかれましても都合がつかますれば、午後1時から1時40分くらいまで出席いただければということでお願いをしたいと思います。歓迎式が終わった後、ホタテ貝の養殖の船に乗せてもらっての見学だとか、農協の雪蔵貯蔵庫、それから8月5日は芸術館、洞爺湖でのカヌー体験、入江高砂貝塚、ビジターセンター見学等ということで盛りだくさんの日程となつてございまして、6日朝、お見送りをしてお帰りにするという日程になっているところでございます。管理課からは以上でございます。 岩原委員長 ただいま報告ありましたが、これにつきまして何かご質問ございませんか。 «「ありません」という人あり» なければ、次に移ります。
・ 報告第11号	報告第11号社会教育課所管の各種事務事業の取組状況についてお願いいたします。 永井課長 ページは6ページからになります。報告第11号社会教育課所管の各種事務事業の取組状況でございます。 まず一つ目に、洞爺湖町社会教育委員の欠員補充についてでございます。異動等に伴いまして3名の欠員が生じたので、表のとおり新委員を委嘱しております。舟山栄治さんにつきましては、虻田高校の校長先生の異動に伴う委嘱でございます。木村省平さんにつきましては、とうや文化協会からの選出ということで委嘱しております。それと田仁孝志さんにつきましては、洞爺湖町PTA連合会の役員の異動に伴いましての委嘱でございます。委嘱

期間につきましては平成28年3月31日までとなっております。

二つ目に、洞爺湖町少年の主張大会の開催についてでございます。6月4日、虻田ふれ合いセンターにおきまして、洞爺湖町少年の主張大会を開催いたしました。当日は、町内の中学校から選ばれました5名により、大会が行われまして、審査の結果、最優秀につきましては、虻田中学校3年生の山本楓夏さんでございます。最優秀の山本さんにつきましては、7月17日に開催の少年の主張大会胆振地区大会に出場されております。結果ですけれども、優秀賞受賞ということでございます。この優秀賞につきましては、第2順位ということでございます。当日は最優秀賞が1名、優秀賞2名ということで受賞されまして、その内、優秀賞を山本さんが受賞いたしました。

三つ目でございますが、第7回の縄文まつりの開催でございます。7月20日、入江貝塚館を会場に開催をされてございます。縄文の体験等、各種メニューによりまして、賑わいを見せていたところでございます。この開催に当たりましては、アプタフレナイの会、入江4区、本町6区の自治会、洞爺湖レクリエーションクラブ、虻田郷土研究会の皆様をはじめ、ご協力を賜りました。盛会のうちに終了することができました。

4点目に子供の生活習慣づくり推進事業「子ども朝活」の実施についてでございます。洞爺湖町教育改善推進委員会からの提言もありまして、平成26年度から子ども朝活事業として取り組みを実施しております。この事業につきましては、子供の生活リズムが乱れがちな夏休み、冬休みの長期の休みに生活習慣の定着を目的にしているものでございます。今年度につきましては7月18日、19日、20日と3連休がございましたけれども、この3連休を利用いたしまして、レイクスports、地域未来塾、縄文まつりの社会教育関係事業と連結した形で実施をいたしました。内容については、学習・運動・体験メニューということでございます。3日間で84名の児童の参加をいただきました。事業の連結によりまして、効果が上がったということでご報告いたします。

5番目に、ふるさと・ふれあい・フレンドツアーでございます。友好都市の香川県三豊市の小学生交流事業でございますが、今年22回目を迎えまして、先週の金曜日、7月24日から今日までの4日間、三豊市の方からは児童18名、引率3名ということで来町いただきました。今日の朝、お別れ式を行いまして、ただいま移動中でございます。三豊市に着くのは、今後6時過ぎということの予定となっております。あいにく土曜、日曜につきましては、連日雨が降りまして、予定のメニューにつきましては、一部変更しながら交流の方を進めてまいりました。町内小学生と共に、そば作りあるいはじゃがいも堀体験ということで実施をいたしまして、交流をはかりました。洞爺湖町の方からは、例年どおり11月20日から4日間の日程で三豊市への訪問を行う予定となっております。児童14名となっておりますが、13名ということで訂正をいただきたいと思います。裏の8ページには、11月の訪問スケジュールの方が載っておりますので、ご参照いただきたいと思います。

	と思います。以上でございます。 岩原委員長 ただいま報告ございましたが、何かご質問ございませんか。 吉田委員 4番目の子供朝活についてなのですが、延べ84名の参加ということなのですが、参加率というか各学校の参加数、たしか去年も大分違ったかなと思ったのですが、どういうものでしょうか。 角田主幹 1日で大体20人。多い時で30人ぐらいなのですが、内訳ですと、大体虻田と洞爺で10人以上。温泉は少ないのですが、何名かは出席しております。 去年は虻田小学校がほとんど。温泉小学校の子が1人というような状況でしたので、それは大きく改善されたなというふうに捉えております。 岩原委員長 他ございませんか。なければ、報告第11号を閉じます。 続きまして、報告第12号洞爺湖町学校給食運営委員会（虻田・洞爺）委員の欠員補充についてお願いいたします。 天野課長 それでは9ページでございます。報告第12号洞爺湖町学校給食運営委員会（虻田・洞爺）委員の欠員補充についてでございます。洞爺湖町学校給食運営委員会（虻田給食センター・洞爺給食センター）委員に異動等に伴う欠員が生じたため、次の方々を委嘱したので報告するものでございます。 虻田給食センターにつきましては6名。それから洞爺給食センターについては4名。任期につきましては6月1日から来年の3月31日までということで、校長先生の異動それからPTA役員の改選等による欠員補充ということでございます。以上でございます。
・報告第12号	岩原委員長 欠員による補充のただいま説明がございました。これにつきまして何かご質問ございませんか。なければ報告第12号を閉じます。 報告第13号平成26年度洞爺湖町学校給食会計決算についてお願いいたします。 天野課長 10ページでございます。報告第13号平成26年度洞爺湖町学校給食会計決算についてでございます。平成27年第1回洞爺湖町学校給食運営委員会を開催し、平成26年度洞爺湖町学校給食会計決算について承認されたので、次のとおり報告をするものでございます。 まず一つ目として、決算の（1）収入状況でございます。虻田給食センターにつきましては、調定額2,904万9000円に対して収入同額で、調定に対する収納率は100%ということで未納はございません。また、洞爺給食センターにつきましては、調定871万1000円に対して、収入同額

ということで収納率１００％ということで未納はございません。

収支状況でございますが、虻田給食センターにつきましては、収入総額は２，９０４万９０００円、支出総額は２，９０４万３０００円で、差し引き６０００円ということで、この６０００円は次年度へ繰り越し。洞爺給食センターにつきましては、収入総額８７１万１０００円に対して、支出総額は８０７万７０００円で差し引き４０００円ということで、これにつきましても、次年度へ繰り越しということで、黒字の決算をしております。

なお、２、３ということで虻田給食センター学校給食運営委員会議案。それから洞爺給食センター学校給食運営委員会議案につきましては、別紙資料１それから別紙資料２ということで資料を載せてございますので、後ほどご覧いただきたいと思いますが、決算の他、栄養指導等を各３ページに載せてございますので、これらも後ほどご覧をいただければということでございます。以上でございます。

岩原委員長

これにつきましてご質問ございませんか。

アレルギーを持っている児童生徒はどれぐらいいるのですか。

天野課長

今、数字を持っはいませんが、結構おります。春に必ずアンケートをとって、今保護者の了解を得て、アレルギーについては医者診断を受けて、どういうアレルギーがあるかということをお願いして、皆ではないのですが、診断を受けて、それについて受けた場合については、例えば除去食であったり、代替で例えば牛乳を麦茶に変えとか、そういう対応をとるということ。数字について今はわかりません。それで結構おられます。完璧に給食施設が除去食なり、分かれてそういうものを作るという施設になってございませんので、できる範囲のことで今対応しているという状況です。

岩原委員長

小学校の低学年あたりですと、別メニューを出されてて、一時新聞報道にもありましたけど、余ったから食べてくださいと言ったときにその子が食べて、反応が出てしまったということがあるので、やはり十分注意をしてあたっていただきたいなと思います。

それから予算決算が出されたのですが、食材の高騰とか、消費税のアップによって、かなり緊縮しているのではないかと。若干ですが、残高が出ているという状況ですが、かなり苦勞されているようでしょうか。

天野課長

現場は相当苦勞しています。結局物価が上がって、バターであるとか、相当やっぱり値段が実質上がっているということもありまして、来年度に向けて、８％から１０％にまた消費税も上がるということで、それらの検討をして、この委員会でも意見を求めないといけないのですが、最終的に多分値上げをせざるを得ない状況。次年度以降、その辺の議案の提出も今後せざるを得ない状況だろうということで考えているところでございます。

・ 報告第 1 4 号	岩原委員長 今年度は途中で上げなくても何とかしのぐということか。 天野課長 今のところは頑張っておりますが、ただ場合によってはというただし書き、条件付みたいところで。今の所は頑張って、何とかこのままで据え置きという状況でやっているところです。 岩原委員長 担当職員は大変な苦勞かと思えますけども、よろしく願いいたします。他に皆さん何かございませんか。 吉田委員 先の委員長のアレルギーの話なのですが、今年の学校保健会でもちょっと話が出てたのですが、現場の先生たちにいざという時のために、エピペンの実際の使い方の研修会をやらなければ、本当に困ったときに使えないのではないかとそういう話がちょっと出てたものですから、ぜひともそういう実際の研修会等も必要になってきているのではないかなと。 岩原委員長 ただいまの質問につきまして、対応の方についてはどのように考えていますか。 天野課長 多分、そういう実際にお子さんでアレルギーがでる場合もありますので、その辺は学校の方とも、校長会とも協議をしながら、考えていきたいと思えます。 岩原委員長 他にございませんか。なければ報告 1 3 号を閉じます。 報告第 1 4 号臨時代理の報告について（洞爺湖町議会平成 2 7 年 6 月会議提出補正予算について）よろしく願いいたします。 天野課長 1 1 ページでございます。報告第 1 4 号臨時代理の報告について（洞爺湖町議会平成 2 7 年 6 月会議提出補正予算について（第 1 号））でございます。洞爺湖町教育委員会教育長に対する事務委任規則（平成 1 8 年洞爺湖町教育委員会規則第 4 号）第 2 条第 1 項の規定により、別紙のとおり臨時代理したので、同条第 2 項の規定により、これを報告するものでございます。 1 2 ページにつきましては、この補正予算について異議がない旨の町長への報告。それと 1 3 ページについては、補正予算に対する教育委員会に意見を求める町長から委員長宛のものでございます。 補正予算は 1 5 ページになります。民生費、保育所費でございます。5 項、2 目常設保育所費でございますが、1 3 節委託料 2 2 0 万円でございます。これにつきましては、広域入所委託料ということで、0 歳児 1 名を伊達市の公立の保育所をお願いをするということで 2 2 0 万円の補正をお願いしたところでございます。
--------------------	--

日 程 第 5 【 議 決 事 項 】 ・ 議案第 20 号	それから 10 款教育費の 5 項社会教育費、3 目社会教育施設費の 84 万 3000 円につきましては、これは総合支所対応で洞爺湖芸術館の外壁の補修ということで補正をされたものでございます。湖側の外壁モルタルが浮いて、雨漏りがするということでの補正ということでございます。補正については以上でございます。 岩原委員長 ただいま報告がありました、これにつきまして何かございませんか。なければ、報告第 14 号は終わってよろしいでしょうか。 « 「はい」 という人あり » それではこれで報告第 14 号を閉じます。 岩原委員長 続きまして、日程第 5 議決事項。議案第 20 号洞爺湖町洞爺地区等高校生通学費等助成に関する要綱の一部改正についてよろしくお願いします。 天野課長 それでは 16 ページになります。議案第 20 号洞爺湖町洞爺地区等高校生通学費等助成に関する要綱の一部改正についてでございます。洞爺湖町洞爺地区等高校生通学費等助成に関する要綱の一部を改正する訓令を次のように定めるものでございます。 17 ページの新旧で説明をさせていただきます。この要綱につきましては、昨年度から洞爺高校の閉校に伴う対策ということで、洞爺地区、月浦、花和の高校に通学または下宿をするという方々に対する、胆振西学区または留寿都、真狩の高校に行く子供たちの経済的な、負担の軽減を図るためにということの助成でございます。 それで、この制度設計につきましては、洞爺湖温泉から胆振西学区に行く、洞爺地区も花和も温泉も皆さん親御さんは、同じ負担になりますが、ただ洞爺地区につきましては、そこまで来る通学費、バス等かかりますので、その分をこの別表 2 で若干ですけども、車代ということでガソリン代を加算しているという表だったのですが、ただ、今回たまたま洞爺地区からこのバスの加算につきましては、洞爺の最寄りのバス。具体には水の駅で乗られるという想定で、例えば富丘から水の駅までとか、成香から水の駅までとか、そんな想定で作ったのですが、実は今回洞爺地区の方で、JR 洞爺駅まで自家用車でお子様を送って乗っているということが出まして、その辺はどうなるのだろうということがございまして、内部協議をしまして、実は花和、それから月浦の方についてはそれらのお子様をこちらにらせてきても、何らそういう加算額ということはしてございませんので、洞爺の子だけをここまで、この JR まで虻田地区まで乗せてくると、月浦、花和の方々と不利益を生じる。こちらはあげないのに洞爺の子だけその分プラス α になっていきますので、あくまでも当初ある程度想定した洞爺地区内のバス停までということに限ってするよということで、させていただくということで差をつけない、月
---	---

・ 議案第 21 号	浦と花和の方々との差を設けないという、不利益のないための確認ということで、この備考を設けた。この加算は洞爺地区内のバス停留所までの送迎に限り支給するという事で洞爺地区内に限定させてもらうということで、不均衡のないようにこの制度を運用していきたいというものの改正ということでございます。 16 ページに戻しまして、附則でございます。この訓令は、平成 27 年 7 月 31 日から施行し、平成 27 年 4 月 1 日から適用するという事で、月いくらでございますので、27 年度から適用ということで対応させていただきたいという改正でございます。以上でございます。 岩原委員長 通学費等の助成についてということでございますが、これについてご質問、ご意見ございませんか。 来栖委員 これによって、洞爺の方たちは金額が少なくなるということはないのですか。 天野課長 元は加算をしておりますので、当然富丘から水の駅まで来たときには、加算そのものはありますので、無いというわけではないので、こちらに J R まで来た時には出さないと。最寄りの洞爺までにさせていただきますよということですので、何かの不利益ということにはならない。あくまでも先ほど言ったように不利益を生じさせないという改正です。 来栖委員 壮瞥と比べると、非常に補助が少ない。 天野課長 壮瞥は J R が廃線になったときにある程度お金を積んでいるとか、状況がもともと違います。うちの方はあくまでも洞爺高校が閉校に伴うということで、何ら特別な基金を持っているわけではございません。道立が閉校になったときに、金額も違うのですけど、5 年間そういう補助がありますので、額まではなかなか一緒にできなかったのですけども、5 年間に限りですけども、その辺を勘案しながら作ったという制度になってございます。 岩原委員長 他にございませんか。なければ議案第 20 号を原案のとおり承認してよろしいか。 ≪「はい」という人あり≫ 議案第 20 号については、原案のとおり承認されました。 続きまして、議案第 21 号洞爺湖町立学校教職員の処分内申についてお願いいたします。 なお、議案第 21 号につきましては、会議規則第 20 条第 1 項第 5 項の規定により非公開とします。よろしいでしょうか。 ≪「はい」という人あり≫
-------------------	--

	それではよろしくお願いします。 ----- 非 公 開 ----- 《議案第 2 1 号洞爺湖町立学校教職員の処分内申について承認》 ----- 非公開終了 -----
日 程 第 6 【 そ の 他 】	岩原委員長 日程第 6 その他について、何か事務局の方からございますか。 天野課長 ございません。
日 程 第 7 【 閉 会 】	岩原委員長 皆さんの方から何かございませんか。なければ閉じてよろしいでしょうか。 《「はい」という人あり》 それでは、以上をもちまして平成 2 7 年第 3 回定例会を閉じます。どうもご苦勞様でした。 1 4 : 5 0 閉 会